

【成績評価制度とGPAについて】

(評価項目)

授業への出席の状況

課題の提出の状況

課題・制作作品の評価

授業への取り組み姿勢など

(詳細については科目のシラバスに記載)

定められた授業に出席し、評価項目を元に学期または学年の終わりに評価が与えられます。

成績評価の基準は次の通りです。

成績評価	合格				不合格
	A	B	C	D	E
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～

(GPAについて)

成績評価を下記の通り数値化し、GPAを算出する。

A…4～3.5、B…3.4～3、C…2.9～2.5、D…2.4～2.0、E…1.9～1

成績評価・進級判定・卒業認定は、下記の会議で評価を決定する。

・成績会議

教務部長、学科責任者、学科担任が参加し、評価項目を元に評価を決定する。ただし、成績不良の学生には、補講授業の設定などで学生のフォローをおこなっていく。

・進級判定会議

1年生を対象に学校長、教務部長、学科責任者、学科担任が参加し、1年間の取得単位を元に進級判定をおこなう。成績不良の学生には、補講授業を設定し、進級へのフォローをおこなっていく。成績の状況によっては、2年生への仮進級の措置を取ることもある。

・卒業認定会議

2年生を対象に学校長、教務部長、学科責任者、学科担任が参加し、2年間の単位取得状況を確認し、卒業判定をおこなう。成績不良の学生には、補講授業を設定し、卒業へのフォローをおこなっていく。学生の状況によっては、卒業判定が延期されることもある。